

ぶちか

議会だより

第119号 2022.1.8



(一部画像を修正しています)

卒業レポート発表を終えて

contents

- 新春のごあいさつ（小値賀町議会横山弘藏議長） ・ 2
- 定例 12 月会議（令和 2 年度決算審査を中心に） ・ 4 ～
 - 町長！ 医療従事者は人の命を守る最後の砦だ ・ 12 ～
 - 町長！ 安心して暮らせる小値賀町に ・ 14 ～
 - 町長！ 生活困窮者へ積極的な支援を ・ 16 ～
 - 町長！ 除草作業者の給与の改善を ・ 18 ～
- 町内のいろいろな工事等のようす ・ 22 ～
- 議会アンケートの結果報告 ・ 26 ～



謹賀 新年

新年明けましておめでとうございます

今年の一年、コロナから解放されるかどうか悩ましいところです。しかし今年は勇ましい寅年であり、コロナ菌は見えない敵ではありますが、この災難を蹴散らしたいものです。

議会も昨年一年間、コロナ禍の中、いろいろな活動が制約を受けました。

すべての研修がほとんどリモートによるもので、直接、相手と対話することなく、今ひとつ心に響くものがありませんでした。

また、町民の皆様との対話集会、議会報告会など議会活動の大事な仕事が行われずに残念ではありません。

早いもので、来年は選挙の年になります。

議員のなり手不足の問題も先が見えない状況です。議会がしっかり機能しない自治体は、国・県の評価も下がり、町の存在さえも怪しくなります。民主主義の根幹をなす二元代表制（町長、議会とともに住民を代表する）をしっかりと守るためにも多様な人材が議会に必要です。

町民の皆様、この制度を自分のこととして真剣に受け止めていただき、新しい議会の窓が開かれるように切に願っています。

最後に、この一年が希望に満ちたものになるよう、町民皆様とともに祈りたいと思います。



小値賀町議会 議長 横山弘藏



「ちかまる寮」完成！

小値賀町ふるさと留学生が暮らす



笛吹在にある「ちかまる寮」

小値賀町ふるさと留学期度は、町内の児童・生徒の教育の充実と向上、関係人口の創出を図ることを目的として令和2年度からスタートした、本町独自の離島留学期度です。

留学生は、本町の子どもたちの学校生活や島暮らしの体験を通して豊かな人間形成を図るとともに、小

値賀を第2の故郷として郷土愛を育んでほしいと考えています。

留学の受け入れは小学校5年生から高校3年生。入寮型（定員12名）とし、ま親型（現在は受入1軒）に分かれ、留学期間は1年ですが、希望により継続もできるとされています。



島の子どもたちも集まる交流スペース



部屋は6畳 2名の相部屋

定例12月会議



令和2年度決算審査を始めすべて全会一致で可決成立

決算審査を今議会で

令和3年定例12月会議を12月6日から13日まで、8日間の日程で開催しました。

例年は9月会議で決算審査を行っていますが、8月に本町監査委員の交代があったことから、今回の会議で行いました。

一般質問 4人が登壇

会議の初日は小値賀小学校6年生を傍聴席に迎えて午前10時から開催。小学生を含めて16名の方に傍聴していただきました。

町長の行政報告に続いて4名の議員が西村町長の考えを質しました（12ページ）。

二日目から、今回の定例会のメインである令和2年度一般会計と特別会計の歳入歳出決算書の審査、いわゆる決算審査です。

特別委員会を設置し、横山弘藏委員長の下、浦英明

議会選出監査委員を除く6名の議員で慎重な審査を行いました。

すべて全会一致で

最終日の本会議の採決では、全員が認定することに賛成しました。

また、令和3年度の一般会計と特別会計6会計の補正予算、条例の制定が1件、条例の改正が3件、財産の取得が5件、工事請負契約の変更契約が1件提案され、すべて全会一致で原案どおり可決成立しています。

その他、議員発議による会議規則の一部改正（10ページ）と意見書の採択（11ページ）、報告2件（20ページ）もありました。

教育長は中村慶幸氏

なお、定例9月会議で任命不同意となり、空席のままだった教育長に、産業振興課課長の中村慶幸氏を任命する議案が提出されました。

提案理由の説明に続いて質疑を行い、その後の討論は省略となりました。

起立採決の結果、全会一致で任命に同意しました。任期は令和4年1月1日から3年間です。



起立全員で任命に同意

数字で見る小値賀町の財政状況

～令和2年度～

財政状況（一般会計）

（△はマイナスを表す 端数処理により一部計算が合わない）

区 分	令和2年度	令和元年度	差 額	増減率 (%)
歳入総額	41 億 7772 万円	38 億 9011 万円	2 億 8761 万円	7.4
歳出総額	39 億 0618 万円	36 億 7944 万円	2 億 2673 万円	6.2
差引額	2 億 7155 万円	2 億 1067 万円	6088 万円	28.9
翌年度に繰越すべき財源	1 億 5713 万円	1 億 2578 万円	3135 万円	24.9
実質収支額	1 億 1442 万円	8489 万円	2953 万円	34.8
単年度収支額	2953 万円	△ 3860 万円	6813 万円	

単年度収支額の△（マイナス）・・・実質収支額が黒字であれば問題ないとされています

ポイント

財政の健全度を示す「健全化判断比率」の4つの指標

指 標	小値賀町	早期健全化基準※	簡単な説明
実質赤字比率	—	15.0	一般会計の赤字の割合（当町は黒字）
連結実質赤字比率	—	20.0	全会計を合わせた赤字の割合（当町は黒字）
実質公債費比率	7.0	25.0	年間の借金の返済額の割合（高いほど財政が不健全）
将来負担比率	—	350.0	将来の負担となる（財政を圧迫する）借金の割合 （当町では財源見込みや基金が上回るため算出されず）

早期健全化基準※・・・財政健全化の取り組みが必要になる要注意レベルを示す数字です

財政の力

財政力指数	0.10	標準的な行政サービスに係る費用を町税などの収入でまかなえる割合 指数が低い = 財源に余裕がない <u>全国でも最低レベルで注意が必要です</u>
経常収支比率	81.6%	定例的な支出が町税など定例的な収入に占める割合 75%を超えると財政的な余裕が失われているとされる

前年度より 1.5 ポイント上昇しており注意が必要です

ポイント

ポイント

自主財源と依存財源

区 分	決 算 額	割 合 (%)
自主財源	7 億 2591 万円	17.5
依存財源	34 億 5182 万円	82.5
合 計	41 億 7772 万円	100.0

（端数処理により合計が合わない）

自主財源・・・町税、分担金、負担金、使用料、手数料、寄附金、繰越金、諸収入ほか

依存財源・・・地方消費税交付金、地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債ほか

基金と町債

基金現在高（令和2年度末）	31 億 3985 万円	前年度より 2738 万円増えました
町債（令和2年度末）	35 億 3198 万円	前年度より 6154 万円減りました

基金・・・家計における預貯金に相当するもの

町債・・・家計における借入金に相当するもの

ポイント

決算審査

～決算特別委員会での主なやりとり～

【一般会計】

ふるさと寄附金 いくら積立てできた？

● 町税である固定資産税の収入未済額399万円余の内容は。

● 現年度課税分は27名が58万円余滞納、繰越分は42名が340万円余滞納している。

● 毎年同じくらい収入未済があるが、滞納者が固定化しているのではないか。

● 滞納をなくすよう、できることはやっている。

● 収納されたものもあるが、新たな滞納も発生している。

● また最近では、相続人が未納となっている財産の相続を放棄するケースも増えている。

● 滞納対策は。

● 預金調査が277件、給与差押が1件、国税還付金の差押が8件、執行停止が8名。

● また、対象の家を回る臨戸訪問も積極的に行っている。

● 4497万円のうち、正味いくら残るのか。

● 返礼品や委託料を除いたおおよそ2851万円を積立している。

● 寄附金の使い道をもう少し具体的に示した方が良いのでは。

● 令和3年度からは毎年1千万円ずつ使うことになっている。

● コロナ禍で実施できず実績はないが、今年度は高校生の海外修学旅行費に充てるなど具体的に示している。

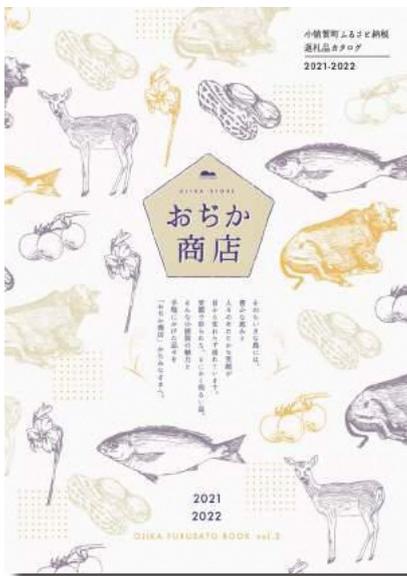
● 町づくり人づくりだ。

● 故郷を再生する、守るという意味合いからも人材育成に寄附金を充てても良いのでは。

● 寄附の目的に、後継者対策という項目を入れても良いと考えている。

小値賀町ふるさと納税 令和2年度年間謝礼品ベスト5

順位	謝礼品名称	件数	寄附金額
1	A5等級長崎和牛ひれステーキ 150g × 2枚	140	630万円
2	A5等級長崎和牛ひれステーキ 150g × 2枚 (10セット限定全12回定期便)	50	460万円
3	長崎和牛赤身 (12回定期便)	31	320万円
4	長崎和牛 12回定期便ゴールドコース	6	200万円
4	長崎和牛ひれステーキ 150g × 5枚	10	200万円



小値賀町ふるさと納税返礼品カタログ

● 新型コロナウイルス感染症対策費おおよそ1600万円が不用額となっているがなぜか。

● 想定していたより申請が少なかったためだと考えている。

● 町塵芥処理費の委託料で、おおよそ300万円が不用額となっているのはなぜか。

● 令和2年11月にダイオキシン類の基準値が超過したことにより焼却場を稼働停止した。

● その原因の調査を町外の専門家に依頼したが、コロナ禍によりなかなか来島できず、不用額となった。

決算審査とは、予算が適正かつ妥当に使われたのかを認定するものです。締結済みの契約などを取り消すことはできませんが、不適切・非効率なものがあれば質疑を通じて明らかにし、来年度の予算編成に反映させることができます。

観光ダイビングは？

問 地域おこし協力隊員が行っている観光ダイビングの今後の方針は。

答 この12月で協力隊は卒業となるが、引き続きダイビングショップの経営を行う予定だ。

磯焼け対策など資源保全型の体験プログラムを続けていってほしいと考えており、必要に応じて支援も考えていきたい。



緊張した雰囲気の中で行われる決算審査

問 赤島の前の小型定置網の今後の取り組みは。

答 有人国境離島の交付金を活用しているため、漁協には引き続き実施していただきたいと考えている。

漁協は水揚げを上げるための努力はしているが、成果があまり上がっていないのが実情だ。

今後も注視しながら、必要な支援があれば考えていきたい。

問 雇用機会拡充事業による雇用の状況は順調か。

答 町内で求人をしていながらも人が見つからないという状況もあるようだ。

雇用計画が達成されているかの後追い調査を県が実施することだが、町も事業者と連携しながら伴走していきたい。

問 文化財保存活用地域計画の早期策定とあるが、いつ頃の予定か。

答 この計画の重要性は認識している。

町内52か所ある文化財の個別カルテづくりを現在進

樹幹注入後の松林保全策は？

問 守るべき松林に対し行っている薬剤の樹幹注入は効果が上がっているが、何度も注入はできないのではないか。その後の松林保全対策についてどう考えているか。

答 令和4年度までは枯れ松

めている。

町全体的な保存活用計画は、関係部局と意見のすり合わせが必要で、令和5年度までを目標として作成していきたい。

が残ると思われ、しっかりとした防除を行う。

防除によって虫の数を通常のレベルまで抑えることができれば被害は食い止められ、再度の樹幹注入の必要はないのではと考えている。



薬剤の樹幹注入の効果は明らかだが

決算審査

【特別会計】

◆渡船事業◆

郵便物集配受託収入の算定根拠は？

○二次離島の郵便物集配受託収入（大島Ⅱ約103万円、野崎島Ⅱ約63万円、六島Ⅱ約73万円）は、住民数や世帯数には関係ないのか。

○郵便局からの受託事業であり、算定方法は非公開のため町としては把握していない。

「はまゆう」「さいかい」利用者数（人）

	令和2年度	令和元年度
笛吹～大島航路	6,854	10,751
笛吹～六島航路	219	368
笛吹～野崎航路	3,065	6,228
柳～納島航路	3,256	3,727

◆後期高齢者医療事業◆

納付忘れを減らす対応策は？

○保険料の未納（22人・63万円余）があるが、その対応策は。

○75歳の誕生日以降、すぐには年金からの天引き（特別徴収）にはならず、初めは普通徴収（納付書で納付）になる。

また、保険料が年金額の半分を超えるような場合も普通徴収になる。

納付忘れがないようそれらを窓口で案内するなど、周知・広報を徹底していきたい。

○もっとも口座振替を進めてはどうか。

○窓口に行くより格段に手間は省けるので、納付書の中に口座振替の案内を入れるなど、今後とも進めていきたい。

◆国民健康保険事業◆

腎臓病重症化予防事業の効果は？

○令和2年度末で管理栄養士が退職し、後任はいないようだ。

○糖尿病性腎臓病重症化予防事業に影響があるので。

○県の栄養士会を通じて月に2回ほど管理栄養士を派遣していただいている。

○この予防事業の効果は上がっているのか。

○現在17名の栄養指導を行っているが、なかなか効果が上がらないようだ。

○食事の改善は普段の生活の中に取り入れる必要があり、その点について、今後とも検討・研究していきたい。

被保険者数（人）

75歳～79歳	163
80歳～84歳	161
85歳～89歳	165
90歳～94歳	95
95歳～99歳	23
100歳以上	5
計	612

（令和3年3月末）

1人当たり医療給付費

県平均 約98万3千円

小値賀町 約59万6千円

（平成26年から県下統一保険料）

◆介護保険事業◆

未納者が増えているが対応策は？

問 保険料の未納が130万円余と前年度より増えているが、その内訳は。

答 現年度分の未納者は13名28件で27万9千円余。過年度分は26名88件で106万円余で、未納者は合わせて31名だ。

問 この未納者に対する対応は。

答 コロナ禍で対象者のお宅に伺うことができなかった部分もあるが、まずは現年度分の収納に力を入れる。

◆下水道事業◆

施設の老朽化対策は？

問 下水道関連施設全体の老朽化対策は。

答 点検の結果、マンホールや下水道管には問題はなさそうだ。

その他の施設は老朽化が著しく、突発的な修繕も必要になっている。

まとめで維持管理した方が効率的と思われることから、現在、各地区の施設やし尿処理施設の統合について検討している。

◆診療所◆

医師給与の上乗せは？

問 新型コロナウイルス感染症に携わる医師への給与の上乗せはどこに計上されているのか。

答 医療従事者への上乗せ分は国から直接手当されており、決算書には含まれていない。

小値賀町全体の介護認定状況(人)

要介護状態区分	令和2年度	令和元年度
要支援1	19	21
要支援2	36	37
要介護1	34	45
要介護2	35	36
要介護3	30	22
要介護4	26	27
要介護5	11	16
計	191	204

◆簡易水道事業◆

管の老朽化対策は？

問 水道管の老朽化対策は大丈夫か。

答 下水道工事の時に強度のある管に布設替えしている。

この管の耐用年数は5年とされていることから、当面は問題ないと考えている。

下水道接続戸数

対象戸数	1224戸
接続済戸数	921戸
接続率	75.2%
	(令和3年3月末)

小値賀診療所受診者数(人)

区分		令和2年度	令和元年度
入院	入院者数	100	121
	退院者数	98	122
	延入院者数	1,542	1,811
外来	内科	13,213	14,384
	小児科	534	822
計		13,747	15,206



※財産の取得

本町では、予定価格 5000 万円以上の工事や製造の請負、予定価格 700 万円以上の不動産や動産の買入れや売払いには議会の議決が必要と条例で定めている。

大型生ごみ処理機（トラッシュ）5 基

落札：(株)ヨロズヤ（一般競争入札）

取得価格：891 万円

落札率：100.0%



生ごみだけを投入

財産の取得

全身用 X 線 CT 装置一式

落札：（一般競争入札）

取得価格：2706 万円

落札率：98.4%

デジタル X 線 TV システム一式

取得価格：1155 万円

落札率：95.5%

一般 X 線撮影装置一式

取得価格：715 万円

落札率：95.6%

日立自動分析装置一式

取得価格：1287 万円

落札率：87.6%

以上すべて山下医科器械(株)佐世保支社が落札（一般競争入札）

工事請負契約締結

< 変更 >

小値賀町国民健康保険診療所建設工事

契約の相手方：小値賀町国民健康保険診療所建設工事
上滝・大石建設工事共同企業体

契約金額：変更前 12 億 4740 万円

変更後 13 億 723 万 1200 円

変更額 5983 万 1200 円増額



趣旨説明をする今田議員



賛成討論をする浦議員

会議規則の一部改正

小値賀町議会の議会規則に規定されている欠席、遅参、早退できる事由に公務、傷病、配偶者の出産を加えるとともに、母性保護の観点から、出産に係る産前産後の欠席期間（産前は出産予定日の 6 週間前、多胎妊娠の場合は 14 週間、産後は出産の翌日から 8 週間を経過する日までの範囲内）を規定しました。

また、請願者の利便性の向上を図るため、議会への請願手続きにおける押印の義務付けを見直し、署名または記名押印に改めました。

（この発議には浦英明議員が賛成討論しています。）

一般会計補正予算

令和3年度一般会計予算

4615 万円増額 39 億 9646 万円に

令和3年度で7回目となる今回の補正予算には、ふるさと寄附金の基金への積立て720万円の追加、可燃ごみの島外搬出用施設整備費500万円の追加、子育て世帯への臨時給付金1205万円の追加などが計上されました。審議を重ね、全会一致で可決成立しています。

主なやりとり

問 ふるさと納税の返礼品取扱業者の数は。

答 町内で29件登録している。

問 取り扱い業者になるにはどうしたらいいのか。

答 町が委託しているふるさと納税支援事業者の株式会社スチームシップに問い合わせしてほしい。

基本的には、県内産であれば返礼品として認められている。

問 可燃ごみ島外搬出用施設整備費用が500万円増額になった理由は。

答 実施設計の結果と単価の上昇で増額となった。

問 広域消防事務委託負担金をおよそ642万円増額しているのはなぜか。

答 広域消防の管轄区域6市町で分担しているが、普通交付税の需用費の比率が上がるなど、経費が上昇したためだ。

問 子育て世帯への給付金は所得制限をしないとのことだが、対象者は何人か。

答 中学生以下が209人、高校生が32人。

問 現金とクーポンか。

答 まずは5万円を年内に支払いたい。

残りの5万円については、意向を伺ってから決めることとしたい。

(注)その後の2回目の12月会議で、全額現金で支払うことを決めています。)

特別会計補正予算

渡船事業	184 万円増額	7046 万円に
国民健康保険事業	3883 万円増額	4 億 9641 万円に
後期高齢者医療事業	11 万円増額	5183 万円に
介護保険事業	701 万円増額	3 億 7884 万円に
下水道事業	160 万円増額	1 億 6112 万円に
国民健康保険診療所	138 万円増額	7 億 3638 万円に



趣旨説明をする末永議員

意見書採択

「離島振興法の改正・延長を求める意見書」

現行の離島振興法が令和4年度末で失効することから、離島の国家的・国民的な役割を十分認識し、人口減少・高齢化の進展、割高な流通・生活コスト、航路及び航空路の廃止・減便、医療従事者の不足等の課題に対し、更なる離島振興対策の見直しを図るなど抜本改正のうえ、恒久法化も視野に入れて延長されるよう、強く要望するものです。

(この発議には浦英明議員が賛成討論しています。)

「地域医療の要となる新診療所の 開設運営に万全な対策を」

医療従事者は人の命を守る最後の砦だ

待遇改善を積極的に進めていきます。

スタッフが揃わないと事業は進まない

松屋治郎議員

令和4年度に開設予定の診療所の運営には、町民の皆さんの安心・安全に配慮される最善の体制で望んでもらいたい。

特に、人の命を守るための最後の砦である医療従事者は大変重要な存在だ。

医師、看護師を始めとする医療従事者の確保策は。

◎西村久之町長

長崎県地域医療人材支援センターや長崎県病院企業団など関係機関と連携し、常勤医師2名体制の確保を図ります。

また、町のホームページやハローワークなどのほか、看護師派遣の実績がある国際医療ボランティア団体へのアプローチを行い、看護師確保にも努めます。

◎育成のための具体策は。
◎感染症の現地研修やオン

ライン研修などを行って人材の育成に努めています。

◎本町の奨学金を受けて看護師になっても、多くが本町に戻ってこない。

毎月決まった金額を何年間か給付するなど、看護師が本町に戻ってくるような方策が考えられないか。

◎奨学金制度の充実を図る観点から、「新奨学金制度」に係るワーキンググループを立ち上げ、検討を始めています。

利用しやすく、地元に残ってもらえるような制度にしていきたくと考えています。

◎働きやすい職場環境の整備が必要では。

◎新たな人材を確保するために、必要であると考えています。

医師については、県地域

医療人材支援センターや上五島病院から定期的に応援医師を派遣していただき、医師の負担軽減に努めています。

看護師については、シフト編成を柔軟にするなどのほか、働き方改革を踏まえた改善ができないか検討しています。

賃金についても、国の動きを確認しながら、積極的に待遇改善を図っていきたくと考えています。

現在の診療所のスタッフ数

- 常勤医師＝2名
- 看護師＝任用職員を含めて13名
- 放射線技師・検査技師・理学療法士＝各1名
- 任用職員の検査補助員及び看護補助員＝各1名
- 薬局、厨房、清掃、事務を含め全体で32名



令和4年5月末に完成予定の新診療所

先進技術を使って町民の負担の軽減を

【問】島外の医療機関への通院は、体力的、経済的にも町民の負担は大きい。

【答】オンライン診療や遠隔医療など、先進技術を活用した診療体制を構築すべきではないか。

【答】今後、「あじさいネット」※を活用したオンライン診療を進めていきます。

【問】遠隔医療は県内の離島で実証実験も行われてお

り、助言などをいただきたながら、実現に向けての体制整備の検討を進めていきます。

【問】新診療所の診療科目は。

【答】国と県に届出しているのは、内科、小児科、整形外科、循環器内科、泌尿器科、精神科、眼科の7科目です。

【問】内科以外の科目については、専門医を招いて専門外来を設けています。

【答】新診療所においても、現在の診療科目で届出を行うことにしています。

【問】おぢか薬局と連携して、役割分担してはどうか。

【答】新型コロナウイルス感染症拡大時には、おぢか薬局と連携してすべての処方方を院外処方としました。

【問】今後、連携を深めながら調剤処方の業務の平準化を図りたいと考えています。

※あじさいネット

安全で高品質な医療を提供して地域医療の質の向上を図ることを目的としている。

診療情報を患者の同意を得て複数の医療機関で共有することで、各施設における検査、診断、治療内容、説明内容を正確に理解し、診療に反映させようというもの。

システムだけでなく、「人と人とのつながり」が最も重要な要素だと考えている。



おぢか薬局との連携を

～質問を終えて～

新診療所の開設運営に関し、普段より医師、看護師、技師等の人材確保に不安が絶えません。

「仏作って魂入れず」ではその役割を果たすことができず、町民の健康と安心安全に更なる努力を促すため、質問しました。

「観光産業の整備について」

野崎島の文化財 早く修繕を 保存は町の責務 活用を図ります。

観光資源の総点検の結果を活かせ

● 宮崎良保議員

昨年、安心安全な観光を推進する必要性から観光資源の総点検を実施したが、その後の対応が曖昧のまま。どうなっているのか。

● 西村久之町長

点検で確認された問題点は小値賀町観光まちづくり協議会に諮り、観光団体や民間事業者などからも広く意見を求め、必要な対策などは予算措置し、改善に努

めていきます。

今後も地域住民、民間事業者、各種団体、行政機関が連携し、持続可能な観光まちづくりの推進に取り組みます。



宮崎良保議員



沖の神嶋神社の鳥居と旧野首天主堂の修繕早く

● 野崎島の「沖の神嶋神社」の海岸にある鳥居は台風で倒壊したままだ。修復しないのか。

● 答 この鳥居は国選定の重要な文化的景観の野崎島エリアにおける重要な構成要素であり、重要な文化財と認識しています。

● 専門家の意見を伺いながら所有者と協議をし、修理・保存を図っていきます。

● 旧野首天主堂の修繕も早くすべきだ。

● 答 大規模修繕から30年以上が経過して各部材の損傷が進行し、現在は内部への立ち入りを禁止していますが、保存・活用は町としての責務と考えています。

● 文化庁及び長崎県学芸文化課とも情報を共有し、効果的な施設の修理が行われるよう協議を行っていきます。



※インフラ

インフラストラクチャーの略語で、直訳すると「基盤、下部構造」。公共の福祉のために日々の生活を支える整備・提供される施設などのこと。

「インフラ整備について」

安心して暮らせる小値賀町に

限られた予算の中で計画的に進めます。

宮崎良保議員

近年大型の予算編成が目立つが、町民の安心安全な生活を守るための身近な方策が曖昧なように感じる。
圃牛渡地区のブロック塀取り壊し後の安全の確保は。

答 西村久之町長

現在、所有者がロープを張って安全対策を行っていますが、このままでは景観上も良くないと考えます。

ドライバーの視線を誘導する標識などの設置について道路管理者(県北振興局)に要望し、安全対策に努めます。

「庵の山」バス停付近にカーブミラーを

圃柳郷「庵の山」バス停の変形四差路にカーブミラーが必要ではないか。

答 視野の確保が難しいことなどもあり、カーブミラーの設置は考えていません。



カーブミラーの設置は困難 交通ルールを守って安全運転を

交通ルールを守って安全運転をしていただきたいと思います。

圃傷んでいるカーブミラーやガードレールをよく目にするが、今後の整備計画は。

答 今年度は道路の維持管理に330万円を充てています。

今後も限られた予算の中で計画的に修繕・更新を行い、地域住民の交通安全の確保を図ります。

庁舎にエレベーターを

圃高齢者や障がい者にとって庁舎の階段の昇降には支障がある。庁舎にエレベーターを設置してはどうか。

答 町民の意向が一番だとは考えていますが、その利用頻度や必要性、設置費用や維持管理費用など多くの問題があり、慎重な検討が必要です。

会議などの会場については、庁舎以外の既存の施設の活用も考えていきたいと思っています。

～質問を終えて～

コロナ禍のなか、診療所建設・島留学寮建設・お試し住宅建設など高額な予算のハード事業が目立っているが、昨今の身近な問題が曖昧になっている。そこで、コロナ禍後の交流人口推進や住民の安全な生活の維持に必要な対策の必要性を促した。結果、質問の効果があるような答弁をいただき、8割方満足しました。

「私にも言わせて」
傍聴席からひと言
(模擬公聴会)

ぼくたちの通学路に危険な空き家がある。
取り壊した方が良いのでは。

危険な家屋やブロック塀でも個人の財産なので、所有者に解体や修繕の依頼をしている。危険だとわかるような看板を設置しているの、注意して通学してほしい。
(筒橋本建設課長)

「生活困窮者への支援について」

生活困窮者へ積極的な支援を

各部門が連携して支援体制を整えます。

黒崎政美議員

社会保障制度とは、日本国憲法第二十五条のもと、疾病、負傷、老齢などによって困窮に陥った者に対し、国家扶助により最低限度の生活を保障するもの。

また、社会福祉の向上を図り、すべての国民が文化的生活を営むことができるようにする制度とされている。

本町においてはいかなる施策をしているか伺う。



黒崎政美議員

問 国民年金受給者で早期に受給した人と65歳で受給した人の割合は。

答 町内における年金受給者は1454人です。

そのうち、国民年金の受給権者は1107人で、繰り上げ受給している人は220人、国民年金受給権者の約20%、残りの約80%の方が65歳からの受給となっています。

生活困窮者の把握は

問 高齢者で年金の早期受給者の中に、生活困窮者がいると聞くが把握しているか。

答 生活が困窮している人がいるとの情報が入ると、生活困窮者支援相談員と生活保護担当職員と一緒に家庭訪問を行います。

家計や生活の状態などについてお話を伺う中で、関係機関につないだり、必要な支援について相談をします。

このようにして困窮状態を把握しますが、逆に相談をしていただかないと把握することが難しいというのが現状です。

生活困窮の理由は人によってさまざまで、複数の要因が複雑に絡み合っていることも多いようです。

そのため、福祉だけでなく雇用や産業、教育など、

～参考～

<日本国憲法>

第二十五条 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

② 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。



さまざまな部門が連携し合いながら、積極的に支援していくことが重要であると考えています。助けを必要とする町民が相談しやすい環境と雰囲気づくりを心がけていきます。

～参考～

<生活保護法>

第一条 この法律は、日本国憲法第二十五条に規定する理念に基き、国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする。



ご相談は役場内の福祉事務所へお気軽に

問 繰下げ受給すると年金額が上乗せされることを年金受給者に指導しているか。
答 年金は、請求の申出時期によって、減額となったり増額になったりします。
問 受給者の健康状態や家庭の状況など、さまざまな理由によりその判断が難しいところですか。
答 年金の請求の申出の際には制度の説明をきちんとい、理解していただいたうえで申出書を受け付けています。

就労の指導も必要では

問 難しい面もあるが、しっかり目をかけていかないと町民の不満の声が増えてしまうのでは。
答 1～2か月ごとに家庭訪問を行い、いろいろな状況を把握しています。
 また毎月調査を行い、収入があつたら差し引いて支給しています。
問 働く日数によって生活保護が受けられなくなるため働かない、という人もいるかもしれない。
答 就労意欲のある人もない人も町として何らかの指導が必要ではないか。
答 仕事を探す手伝いもししており、仕事に就いた場合、保護をストップすることもあります。
答 国がすべきことと町がすべきことの分担の中で、町としてできることをしっかりサポートしていこうと思います。

令和2年度 生活保護関係事業費（職員給与は除く）

事業名	決算額（万円）	主な内容
生活保護扶助費（生活扶助）	1777	保護世帯 25名 生活扶助 28人 住宅扶助 16人 教育扶助 4人
生活保護扶助費（医療扶助）	2845	医療扶助 26人
生活困窮者自立支援事業	252	支援員を設置 相談実績 3件

～質問を終えて～

苦しいながらも将来のために20歳から60歳になるまで年金を納めた人の中に、生活保護受給者より生活に困窮している者がいる現実があり、このような人こそ救済すべきであると常々思っている。

生活保護にはそれを受給することと、自立促進という面もあるのだから、生活保護を脱却させるためのインセンティブを強化すべきであるとともに、低年金受給者にも目を向けてほしい。

答弁が判然としない部分もあつたが、町の更なる努力を望むものである。

「会計年度任用職員の給与について」

除草作業者の給与の改善を

改善を図るための検討をしています。

除草作業の人たちの給与が安すぎる

今田光弘議員

令和2年度から始まった
会計年度任用職員の制度。

一定の基準に該当すれば
期末手当が支給されるな
ど、働く人にとっては良い
制度だと思う。

その給与額は、正職員と
同じ基準に基づいて決めら
れているが、一部の職種で
は業務内容に対して安すぎ
るのではないかと感じる。

園特に除草作業の人たちの
給与は日給6820円から
7040円。

この中には若い人もい
るが、この収入でどうやって
暮らしていくのか。

◎西村久之町長

本町ではこれまでの勤務
状況を踏まえ、各号の最上
位の号給を上限とするよう
定めています。

現在はこの日給ですが、
再任用の際には勤務経験を

加味するため、極端に低い
とは考えていません。

園草刈りは雨が降ったらお
休みで月に20日程度の日給
月給制。何とかできないか。

◎天候に左右され、月によ
っては収入が大幅に下がる
ことがあることから、現在、

業務内容や号給の見直し、
月額での任用ができないか
など検討を行っています。

会計年度任用職員制度が
施行されて2年経ち、内容
の見直しも必要と感じてい
ます。

それぞれの職の必要性を
十分に検討し、より効果的・
効率的な行政サービスの提
供が可能になると判断でき
れば、私人への委託も含め、
民間に委託することも検討
したいと考えています



今田光弘議員



小値賀の景観を守っています

「ごみ処理施設等について」

ごみ袋の有料化はいつから

令和5年4月からの予定です。

有料化はいつからか

次の焼却場の計画は

●**可燃ごみ**のごみ袋有料化は令和4年4月からの予定だが、準備は整っているか。

●**令和15年度**まで新上五島に可燃ごみを搬出する計画だが、それ以降は。

●**準備態勢**がまだ整っておらず、ごみ袋の有料化は一年遅れて令和5年4月からの予定です。

●**新上五島町**において、新たにごみ焼却場を建設するのかなどは今後検討すると伺っています。

●**焼却場**はいずれ解体撤去が必要になる。多額の費用と年数がかかるがその対策は。

●**当町は**、新上五島町の方針を確認しながら今後の方針を決定しますが、国の規制も厳しく、町単独で新たにごみ焼却場を建設するのは難しいのではないかと考えています。

●**ごみ焼却場**施設内に併設している空き缶のプレス施設が運用中のため、解体時期は未定です。

●**最終処分場**の家屋廃材が増えて山となっている。

●**また**、解体に要する費用が交付金対象の条件となる新たな廃棄物処理施設の建設計画は、現在のところありません。

●**油圧ショベル**と木材破砕機を購入して2人体制で処理を進める計画だったが、破砕して生成したチップを防草材として利用する計画でしたが、防腐材などが付着しているため、その利

用が難しいことがわかりました。
また、重機類のオペレーターを募集しても応募がなかったことから、木材破砕機の購入は見送ることにしました。
廃材は焼却を進めながら、継続的に処理できる方法も検討していきます。



ごみの分別をしっかりとしていないに

～私にも言わせて～

傍聴席からひと言
(模擬公聴会)

ごみ袋が有料化になると家庭でビニール類でも何でも燃やしてしまう恐れがあり心配だ。
町にはしっかり対策を講じてほしい。

おちか新聞やごみカレンダーで啓蒙しているが、今後各地区の常会などの際に、ごみ処理に関して適正な指導をしていきたい。
(答)橋本建設課長

～質問を終えて～

新上五島町の焼却場への搬出は令和15年度までの計画ですが、その後どうするかはまだ白紙のようです。

「その後」は必ずやってきます。執行部の皆さんには少しずつでも検討を始めていただきたいと思うと同時に、私たち町民もごみを減らす努力が今まで以上に求められている、とあらためて感じました。

小値賀交通からの報告

～主なやりとり～

町が出資する小値賀交通株式会社(代表取締役福崎隆一氏)と一般財団法人小値賀町担い手公社(理事長田渕幸雄氏)について、法律に基づき、経営状況に関する報告がありました。



バスの維持は全国的な問題です

問 令和2年度の当期利益は43万円余の赤字にもかかわらず役員報酬が60万円というのはおかしくないか。
 答 今後の経営状況を加味しながら協議していきたい。

問 町として公共交通機関の継続について検討する、とあるがいつ頃までに結論を出すのか。
 答 バス路線や運行時間の見直しは来年度内に行いたい。
 社協との一本化やデマンドバス※の導入、バスの小型化などの協議検討も、時間はかかると思うがなるべく早く行いたい。

※デマンドバス

一般的には、利用者が乗車時間と場所、目的地を予約すると、決まった路線ではなく、最適なルートで運行するバスのこと。

～参考資料～

令和2年度バス乗降客数

(路線バス)

月	一般客	敬老バス	合計	一日当たり乗車人数	運賃収入
4	243	860	1,103	37	220,600
5	246	853	1,099	36	219,800
6	309	905	1,214	41	242,800
7	411	798	1,209	39	238,600
8	375	770	1,145	37	229,000
9	317	702	1,019	34	203,800
10	354	822	1,176	38	235,200
11	384	693	1,077	36	215,400
12	367	764	1,131	37	226,200
1	270	528	798	26	159,600
2	318	606	924	33	184,800
3	354	711	1,065	35	213,000
合計	3,948	9,012	12,960	平均 36	2,588,800
(前年度)	(4,393)	(9,961)	(14,354)	(40)	(2,862,900)

(単位:人・円)

(臨時運行)

月	運行回数	運賃収入
4	1	20,000
5	0	0
6	2	40,000
7	1	20,000
8	1	20,000
9	1	20,000
10	0	0
11	3	60,000
12	2	40,000
1	1	20,000
2	0	0
3	0	0
合計	12	240,000
(前年度)	(41)	(910,000)

(単位:回・円)

町から小値賀交通への運行費補助金

令和元年度	900万円
令和2年度	900万円

(社協には公共交通空白地有償運送事業に対して750万円を補助)

小値賀町担い手会社からの報告

～主なやりとり～

研修生の指導体制は大丈夫か

問 今年度から町全体の相談対応をする研修支援員をおいているが、専任の指導員は不在のまま。研修に問題はないのか。
答 地域おこし協力隊の制度を利用し、地域の農家の協力も得ながらという小値賀独自の指導体制は、研修生からも評価されている。

専任の指導員の確保は難しい状況が続いている。

問 専任指導員と研修生を両方向時に募集している。これでは研修生は集まらないのでは。
答 募集の仕方を検討する。



荒れたままの研修ハウス

問 研修生がいないためにハウスが使われていない。何かに利用できないか。
答 担い手公社も利用したい気持ちはあるようだ。問題意識は持っている。

～参考資料～

町から公社への委託料（令和2年度）

加工品の開発業務、落花生のブランド化推進など	600万円
ゆうきセンター（たい肥製造施設）の管理運営	616万円
枯れ松（当年枯れ）の伐倒・焼却駆除（昨年度繰越分）	2929万円
枯れ松（当年枯れ）の伐倒・焼却駆除	638万円
マツノマダラカミキリの発生状況の調査	13万円
あわび館の管理運営	800万円
小値賀港ターミナル・船瀬海水浴場などの剪定・除草作業	77万円
町内史跡9か所の草刈り	66万円
学校が行う農業体験活動の支援	19万円
空港敷地内の除草・清掃作業など	80万円
合計	5838万円

町から公社への補助金（令和2年度）

担い手会社の農業研修事業に必要な経費の補助	560万円
担い手会社の運営費の補助	600万円
水産加工事業に必要な経費の補助	504万円
合計	1664万円



以上の他に役場職員1名が出向しています。

町内のいろいろな工事等のようす

～日ごろから議会も現地に出向き、状況の把握に努めています～

保存修理工事実施設計業務を発注し、現状保存に向けた修復や活用方法について協議を進めています。

委託：(株)都市環境研究所
金額：597万円
工期：令和4年3月末



旧小西邸

町に寄附された旧津田耕平商店倉庫の解体工事は10月に終わりました。今後は、従前の景観に配慮した復元工事や用途など、住民の意見も伺いながら検討していくとのことだ。

請負：(株)細川建設
金額：484万円
工期：終了



旧津田耕平商店倉庫

移住者を受け入れる住宅（筒井浦地区と木場地区）計5棟は9月に完成、入居も近々始まります。家賃は月額2万5千円から3万円。入居期間は、町への転入日から数えて原則1月以上3年以内です。

請負：(株)友建設
金額：7376万円
工期：完了



お試し居住施設

外構工事の仕上げは、留学生が帰省する間に行っています。重要文化的景観区域内にふさわしい寮になりそうです。

請負：(株)細川建設
金額：430万円
工期：令和3年12月末



ちかまる寮外構工事

新しい診療所建設



9月上旬に杭の工事が終わり、今は建物本体の建設工事に入っています（写真は建物南面）。杭工事と土工事の遅れもありましたが、今後、熟練作業員を手配するなどして5月完成を目指します。

請負：JV(株)上滝・大石建設(株)
金額：13億723万円
工期：令和4年5月22日

町道唐見崎線防災工事



防空壕を保存しながらの工事になりましたが、ほぼ完了しています（1工区）。次の工区については、地権者との用地買収交渉に時間がかかっており、今のところ発注時期は未定のようです。

請負：(有)出口建設
金額：4697万円
工期：令和4年1月末

可燃ごみ搬出用施設整備



可燃ごみを島外に搬出するため、収集したごみを搬出用の大型ごみ収集車に移送施設を造っています。

請負：(株)細川建設
金額：3212万円
工期：令和4年3月25日

その他の主な事業

テニスコート照明設備取替工事	(有)立石電業	1296万円	R4.2.2 完了予定
柳地区防火水槽改良工事	(株)友建設	1188万円	R4.3.20 完了予定
葬斎場改修工事（第2期）	(株)細川建設	4730万円	R4.3.25 完了予定
守るべき松林の衛生伐（町内一円）	(有)出口建設	2002万円	R4.2.28 完了予定
守るべき松林の衛生伐（浜津第1工区）	(一財)小値賀町 担い手公社	2486万円	R4.3.22 完了予定
守るべき松林の衛生伐（浜津第2工区）	(有)出口建設	2486万円	R4.3.22 完了予定

10月会議

令和3年10月4日

財産の取得

可燃ごみ島外搬出用車両（大型ごみ収集車）1台

落札：いすゞ自動車九州株式会社西九州支社佐世保支店
（一般競争入札）

取得価格：2052万6600円

落札率：63.8%

納入期限：令和4年3月18日

10月会議では財産の取得と工事請負契約の変更について提案され、それぞれ全会一致で可決成立しました。

工事請負契約の変更

若者向け短期滞在施設整備工事

相手方：株式会社細川建設（指名競争入札）

変更前価格：7590万円

変更後価格：7668万7600円

変更による増額：78万7600円

10月第2回会議

令和3年10月25日

一般会計補正予算

令和3年度一般会計予算

1515万円増額 39億5031万円に

特別会計補正予算

介護保険事業 **49万6000円増額** 3億7183万円に

10月第2回会議では、旧小西邸を保存するための修理工事の実設計業務委託料を新たに計上するなどの一般会計補正予算と、介護保険事業特別会計の補正予算を審議、こちらも全会一致で可決成立しています。

12月会議

令和3年12月20日

一般会計補正予算

令和3年度一般会計予算

1300万円増額 40億946万円に

定例12月会議に続き、12月会議では子育て世帯への臨時特別給付金を全額現金で支給するための一般会計補正予算が提案され、全会一致で可決成立しています。

突撃取材 シリーズ10回目

～島のイメージは泊ったところで決まる～

「旅館丸ま」の前田百合子さん

起業や事業拡大などで雇用の場を増やす取り組みをする意欲がある人に、国・県・町が補助金を出す事業が6年目になります。町に、にぎわいが戻ってきたような気がします。



この看板の板は開業当時のもの



宿泊料金は1泊2食付税込で9000円

開業は昭和3年
まず建物の笛吹本通り沿いに掲げられている旅館の看板が目につきます。
開業は昭和3年ということで、もうあと何年かで開業100年を迎える老舗です。
次の世代へつなぐことも考え、この補助金を活用して10部屋すべてをバストイレ付きの個室にリフォームしました。
コロナ禍もあって、家族3人での毎日の掃除や徹底



食堂も広々としています

した消毒作業は、思いのほか疲れてとても大変とこのでした。

海の眺めが最高の古民家も

実は旅館（本館）の他に今回の補助金を利用して古民家も1軒リフォームしています。

1階・2階それぞれキッチン・バス・トイレを完備。長期休暇やワーケーションにぴったりの快適古民家に仕上がっていました。特に2階は壁と天井の白



日の出や月明かりの海が楽しめそうです

さに梁が映える造りになっていて、さらに何と云っても窓から眺めるロケーションは、もう最高です。
こちらの古民家のオープンはもう少し先とのこと。今は「別館」と呼ばれていますが、この建物にふさわしい名前が近いうちにつけられることでしょう。

議会アンケート結果報告



コロナ禍により、町民の皆さんのご意見を直接お聞きする機会が少なくなったことから実施した「小値賀町議会の活動に関するアンケート」。

1600名を超える多くの方々にご協力をいただき、大変ありがとうございました。

質問項目ごとに、どのような回答が多かったかお知らせします。

(総配布数 = 2295 回収総数 = 1615 回収率 = 70.4%)

質問	回答の選択肢と回答数			割合
あなたは議会に関心がありますか。	ある	200	599	40.5%
	どちらかといえば関心がある	399		
	どちらともいえない	467	409	27.6%
	どちらかといえば関心がない	210		
	関心がない	199		
	その他	5	0.3%	
あなたは議会の傍聴したことがありますか。	ない	1,115	69.0%	
	ある	379	23.5%	
	その他・無回答	121	7.5%	
あなたは地方政治の二元代表制についてご存知ですか。	知らない	936	58.0%	
	知っている	225	519	13.9%
	聞いたことがある	294		
	その他・無回答	160	9.9%	
あなたは「議会だより」をご覧になったことはありますか。	関心のあるものだけ読む	714	1,179	73.0%
	すべて読む	465		
	ほとんど読まない	195	302	18.7%
	まったく読まない・見たことがない	107		
	その他・無回答	134	8.3%	
あなたは議会のホームページ(HP)をご覧になったことはありますか。	見たことがない	1,071	396	24.5%
	ときどき見ている	191		
	1~2回見たことがある	151		
	よく見ている	54		
	その他・無回答	148	9.2%	
あなたは議会のフェイスブック(Facebook)をご覧になったことはありますか。	見たことがない	1,245	208	12.9%
	ときどき見ている	106		
	1~2回見たことがある	82		
	よく見ている	20		
	その他・無回答	162	10.0%	

あなたは議会の動画配信をご覧になったことはありますか。	見たことがない	1,203	74.5%
	1~2回見たことがある	108	203
	ときどき見ている	79	
	よく見ている	16	
	その他・無回答	209	12.9%
あなたは「ギカイの窓」をご存知ですか。	知らない	1,134	81.5%
	使ったことはないが知っている	257	273
	使ったことがある	16	
あなたは議会の夜間開催についてどう思いますか。	いつでもかまわない	1,002	74.2%
	夜間開催すべきだ	189	14.0%
	夜間開催はすべきではない	95	7.0%
	その他	64	4.7%
あなたは議会や議員の活動状況などの情報をどこから得ていますか(複数回答可)。	議会だより	1,184	73.3%
	議員から直接聞いている	69	4.3%
	議会報告会	46	2.8%
	議会のHP	32	2.0%
	議会のFacebook	25	1.5%
	議会の動画配信	14	0.9%
	その他	124	7.7%
あなたは、議員が町民の代表として町政に町民の声を反映させていると思いますか。	どちらかというと反映させている	423	542
	反映させている	119	
	どちらかといえば反映させていない	228	360
	反映させていない	132	
	わからない・その他	713	44.1%
上記と答えた理由を教えてください。	町民との対話がない	269	49.9%
	町民の要望が実現されていない	109	20.2%
	議会で積極的に発言しているとは思えない	101	18.7%
	請願・陳情などの対応が不十分	30	5.6%
	その他	30	5.6%
あなたは小値賀町議会議員を何人ご存知ですか。	8人	628	45.9%
	5人	126	9.2%
	6人	109	8.0%
	3人	100	7.3%
	7人	84	6.1%
	0人	83	6.1%
	4人	80	5.8%
	2人	77	5.6%
	1人	59	4.3%
	その他	22	1.6%

議会アンケート結果報告

あなたは議員に自分の意見や要望を伝えて いますか。	伝えていない	1,121	69.4%
	ときどき伝えている	200	234
	伝えている	34	
	その他・無回答	260	16.1%
上記と答えた理由を教えてください。	伝える意見や要望が特にない	453	36.7%
	伝える手段がわからない	293	23.7%
	議員に意見や要望しても実現しない	155	12.5%
	知っている議員がいない	129	10.4%
	議員に遠慮して伝えていない	64	5.2%
	意見や要望は役場に直接伝えている	60	4.9%
	その他	82	6.6%
これまで議会は活性化を進めてきました が、あなたは議会をどのように評価します か。	わからない	916	67.7%
	活性化されていない	205	15.2%
	活性化された	208	15.4%
	その他	24	1.8%
あなたは議会や議員のあり方として何を 期待しますか(複数回答可)。	町および町民の利益となるような政策の提言	744	46.1%
	町民生活で困っていることの相談相手	452	28.0%
	町の行財政運営などに対する議会のチェック機能	346	21.4%
	議会での審議結果などを町民に報告	287	17.8%
	議会の仕組みなどを町民に説明	188	11.6%
	その他	70	4.3%
あなたは議員に対して、どのような政策課 題に取り組んでほしいと思いますか(3つ まで回答可)。	医療・福祉	822	50.9%
	高齢者支援	521	32.3%
	農漁業	415	25.7%
	定住・過疎	345	21.4%
	子育て支援	256	15.9%
	環境	229	14.2%
	観光振興	153	9.5%
	教育	131	8.1%
	商工振興	103	6.4%
	土木・住宅	59	3.7%
	その他	58	3.6%
前回の町議会議員選挙では、議員定数8 人に対し8人が立候補し、全員無投票当選 となりました。 町議会議員選挙は選挙になった方がよい ですか。無投票当選がよいですか。	選挙になった方がよい	919	67.3%
	無投票当選がよい	60	4.4%
	わからない・どちらでもいい	370	27.1%
	その他	16	1.2%

現在の小値賀町議会議員は全員55歳以上で、女性議員はいません。あなたは議員構成のあるべき姿としてどのようにお考えですか。	若い議員がいた方がよい	836	51.8%
	女性を増やした方がよい	645	39.9%
	様々な職業の人がいた方がよい	532	32.9%
	このままでよい	44	2.7%
	わからない	174	10.8%
	その他	28	1.7%
議員のなり手不足問題が深刻化しています。何が原因だと思いますか。	政治に関心がない	562	34.8%
	議員と仕事の両立ができない	542	33.6%
	家族や周囲の理解が得られない	335	20.7%
	選挙費用がかかる	239	14.8%
	議員報酬が低い	167	10.3%
	その他	99	6.1%
議員のなり手不足の問題は今後どの町でも予想されますが、今後も議会制度を維持していくためにはどうしたらよいと思いますか(複数回答可)。	町民への町政への関心を高める	595	36.8%
	議員が町民との対話を積極的に行う	475	29.4%
	議会の役割を町民に広く知らせる	448	27.7%
	議会と議員の活動を町民に知らせる	334	20.7%
	議員報酬を高くする	155	9.6%
	議員に政務活動費を支給する	74	4.6%
	その他	72	4.5%
仕事をしながら議員をすることについて、あなたはどのように考えますか。	議員は仕事と兼業でした方がよい	687	57.5%
	議員専業の方がよい	308	25.8%
	その他	200	16.7%

以上のような結果となりました。

ご協力いただいた町民の皆さんが小値賀町議会の活動に対してどう考え、どう評価しているか、この表から見えてきます。

また、自由記述として、それぞれの質問項目ごとに数多くの厳しいご意見やご指摘、提言などをいただきました。

これらを議員全員が真摯に受け止め、共有し、議会活動・議員活動に活かしていかなければなりません。

なお現在、ご意見やご指摘、提言などを分かりやすい形にまとめる作業を進めています。まとも次第、議会ホームページなどで公表しますので、もうしばらくお待ちください。



号で紹介!

値中3年生模擬議会



～小値賀未来学の集大成～

中学校では、郷土小値賀について学んだことを基に、自分の将来と小値賀町の未来について真剣に深く前向きに考えていけるよう、キャリア教育を進めています。

1年生で学んだ小値賀学、2年生の職場体験学習、そして3年生では小値賀の未来について考え、それを学習発表会の劇で表現してきました。

その集大成として、12月15日に行われたのがこの模擬議会です。

6つの個人・グループに分かれて町長に質問し、町長もていねいに答弁していました。

子どもたちにとって、とても貴重な体験になったのではないかと思います。



北松西高生卒業レポート 詳しくは次



～自分たちは地域のために役に立てる～

模擬議会の翌日の16日には北松西高校3年生の卒業レポート発表会が行われました。

小(知る)中(問う)高(提案する)一貫教育のゴールとして、ふるさと小値賀が抱える課題の現状と背景をフィールドワークを通じて分析し、解決策を町と議会に提案するものです。

本町がふるさととして持続可能であるために何が必要か、より深く考え、熱く語る…

議場で、生徒全員がチームごとに発表し、議員からの質疑に対応してさらに深めていく…

これからの活動につながるよう、提案されたことの実現に向けて行政や議会が努力することが求められています。



(表紙の写真)
北松西高校生卒業レポート発表

毎年恒例となった北松西高3年生による卒業レポート発表会。先輩から引き継いだ課題をさらに深め、新たに見つけ、そして解決していく。

小値賀町の抱える本質的な問題を一番身近に感じているのは彼らです。

アドバイザーである中島洋さん(元長崎県立大学特任教授)の、小値賀町に対する大きな貢献だどのお話を真剣に聴く生徒の眼差しが印象的でした。



元旦 斑漁港にて



小値賀町議会
Facebook



編集 小値賀町議会広報常任委員会
発行責任者 小値賀町議会議長
電話 0959-56-3111



編集後記

明けましておめでとうございます。

昨年の流行語大賞は「リアル二刀流/ショertime」でした。

その他のTOP10は「うっせえわ」「親ガチャ」

「スギムライジング」

「ゴン攻め/ビッタビタ」

「ジェンダー平等」

「人流」

「Z世代」

「ぼったくり男爵」

「黙食」

うちにはテレビもラジオもないせいでしょうか、半分くらいは聞いたことがない言葉で戸惑ってしまいました。

ちなみに一昨年の大賞は「3密」でした。

また今年も新しい言葉が生まれると思いますが、前向きな、明るい言葉が流行る一年になることを願います。

小値賀町議会、議員そして議会だよりを本年もよろしくお願ひ申し上げます。

(編集委員 今田光弘)